



きのうのみちばた

Daily Life of Yesteryear

ベリー マキコ

Makiko Berry

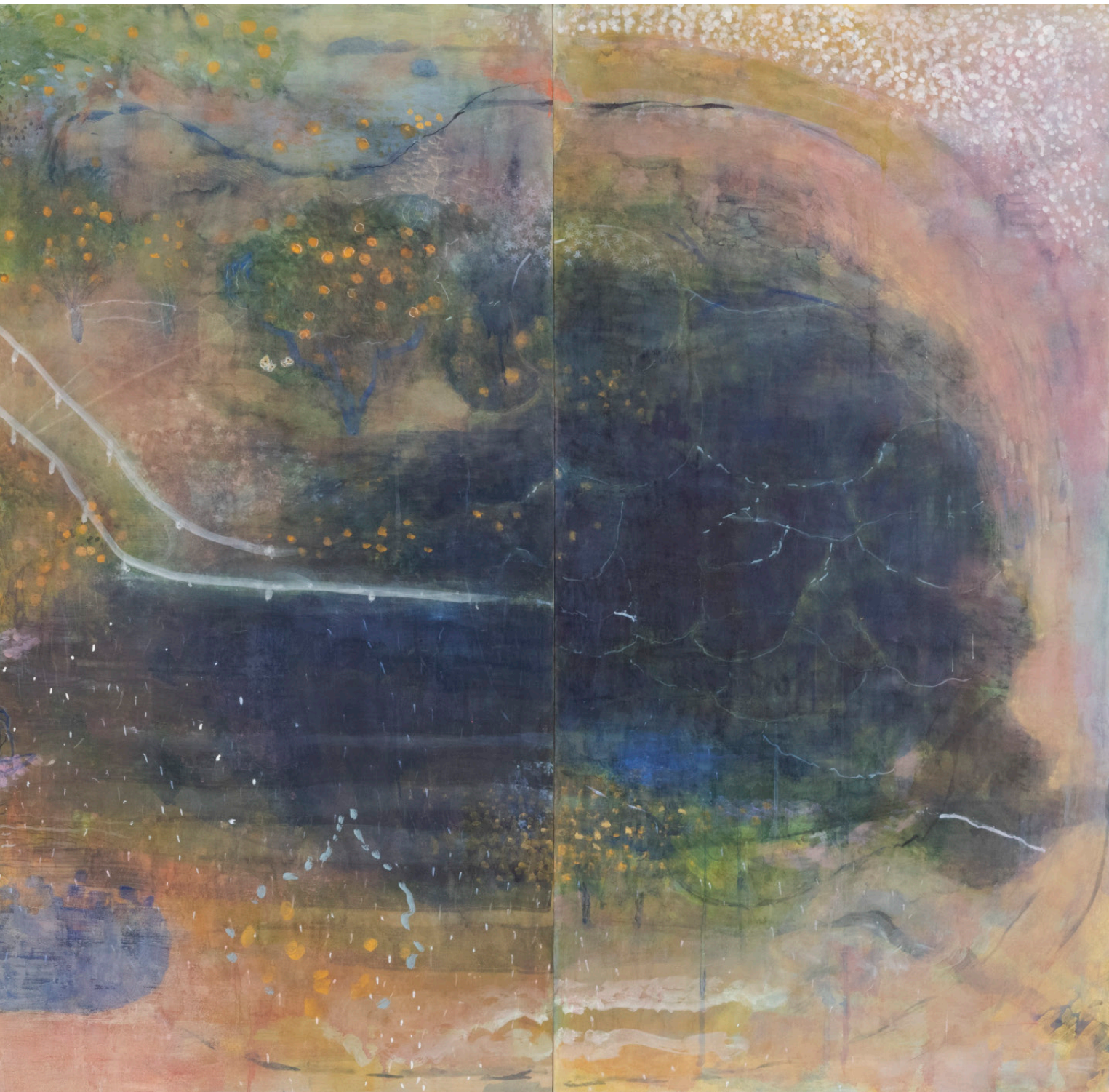


Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2023年12月2日から2024年1月8日まで、ベリー マキコによる個展「きのうのみちばた」を開催いたします。

ベリー マキコ(Makiko Berry・1975年京都府生まれ)は、京都府亀岡市に生まれ、里山を謳歌する暮らしの中で自然への観察眼や好奇心を育んだと言います。1998年、成安造形大学日本画クラス研究生修了後に渡米し、メトロポリタン美術館東洋美術修復室に勤務。おもに絵画の修復を手がける傍、版画作品の制作・発表、絵本の出版などに取り組む。2008年の帰国後に本格的に作家活動を再開し、2012年には『第4回京都日本画新展』にて大賞を、2016年の『第2回藝文京展～現代の平面～』では優秀賞を受賞。現在でも幼児～高校生の感性を磨く「のびなびあと」の開講や、こども放課後活用プロジェクト「なないろのアトリエ」絵画指導、「文化を未来に伝える次世代育み事業 なないろのアトリエ」制作指導など、作家活動だけでなくアートを通じた教育にも力を注いでいます。

ベリーは構想やモチーフを持たずに画面に向かい、「想う・思い出す・考える・感じる」ことによって自身の内から生じてくる何かを筆と絵具によって探すように絵を描きます。そうして瞬間的・身体的な感性による線や色による広がり、作家の経験や記憶、人生といった時間の厚みをともなうイメージが重なることで、広がりや奥行きを併せ持つ独特の絵が現れるといえます。自分自身を出発点に絵を描き、そこに現れた絵に再び自分自身を発見するベリーの絵画制作は、いわば自分から自分への旅ともいえ、絵はその旅の途中で彼女の目に映り、心に留められた風景ともいえます。

またベリーの絵には多く「道」が描かれ、人が行き交い、家族が暮らし、生き物や植物が溢れ、自然がうつつろ「みちばた」が現れますが、それはまた、何気ない日常風景・記憶を描くことが、「自分自身(日常)を眼差し、自分を探し・発見する旅」であるとするベリーの眼差しを物語っているといえるのではないのでしょうか。



出展作家 **ベリー マキコ**
Makiko Berry

展覧会名 **きのうのみちばた**
Daily Life of Yesteryear

会 期 **2023年12月2日[土]—2024年1月8日[月・祝] 13時から19時まで**

水・木および年末年始(12月27日[水]~1月5日[金])は休廊 入場無料

※新年1月6日[土]・7日[日]・8日[月・祝]の3日間は会場でのワークショップ開催にあわせ、展示構成を一部変更いたします。

関連イベント **ワークショップ**

1月6日[土]・7日[日]・8日[月・祝] 各日14時~17時(随時受付・予約優先制)

石、砂、ねんど、小枝、葉っぱ、ドングリにマツボックリ。ベリー マキコとともに自然物のかたちや色に目と手で触れて楽しむ、さまざまな造形ワークショップを連日開催します。子供から大人まで参加可能です。予約・詳細はギャラリー・パルクWebサイト(www.galleryparc.com)にて

会場・主催
お問い合わせ **ギャラリー・パルク**
602-8242 京都府京都市上京区菟莨町287 堀川新文化ビルディング 2階 075-334-5085 / info@galleryparc.com / www.galleryparc.com

アクセス ○地下鉄烏丸線「丸太町」・「今出川」駅より徒歩約20分 ○地下鉄東西線「二条城前」駅より徒歩約18分 ○京都市バス9番・50番(JR京都駅から約22分)・12番(阪急烏丸駅から約15分)・67番(阪急大宮駅から約12分)系統「堀川中立売」バス停下車徒歩1分 ○駐輪場・駐車場 有 ※満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。



《原始の風》 2020 岩絵具、水干絵具、墨、膠、高知麻紙 420 × 920mm

※本展は新年1月6日[土]・7日[日]・8日[月・祝]の3日間は会場でのワークショップ開催にあわせ、展示構成を一部変更いたします。

[ワークショップ]

石、砂、ねんど、小枝、葉っぱ、ドングリにマツボックリ。

ベリー マキコとともに自然物のかたちや色に目と手で触れて楽しむ、さまざまな造形ワークショップを連日開催します。

1月6日[土] 「ゴリゴリエのぐ」 参加費:700円 ひと握りの石や砂をゴリゴリとすりつぶしてつくった絵具で「何か」を描こう。

1月7日[日] 「ねんどコネコネ」 参加費:700円 ねんどをコネコネしながら小石や小枝を合わせて「何か」をつくろう。

1月8日[月・祝] 「はっぱコンコン」 参加費:1000円 トートバッグに葉っぱを並べてコンコン叩いて、自然の色や形をうつしとろう。

すべて各日14時～17時(随時受付・予約優先制)

対象は3歳以上(未就学児は保護者同伴でご参加ください)

※各回とも材料がなくなり次第終了します。また事前にご予約いただいた方は枠を確保いたしますが、混雑時は少しお待ちいただく場合がございます。

▼事前のご予約はメール/電話/web申し込みフォームにて、

お名前・参加希望日・人数・年齢(参加される方が小学生以下の場合)・当日連絡のつくご連絡先をご記入ください。

メール:info@galleryparc.com

電話:075-334-5085(水・木および年末年始 [12/27~1/5] 休廊)

web申し込みフォーム:



※詳細・ご予約はギャラリーパークHP(www.galleryparc.com)にて



《ハジマル Beginning》 2019 岩絵具、水干絵具、墨、膠、高知麻紙 1620 × 1405mm



《やわらかな時》 2020 岩絵具、水干絵具、墨、膠、鳥の子紙 900 × 900mm

ベリーマキコ

Makiko Berry

1975年京都府亀岡市生まれ。

自然児として里山を謳歌。

成安造形大学造形美術科日本画クラス卒業。

翌年同クラス研究生終了後、米国メトロポリタン美術館(ニューヨーク)東洋美術修復室に勤務。The 21 st Annual Faber Birren National Color Award Show(米国コネチカット州)で版画奨励賞受賞。

2002年Hiromi Paper International(ロサンゼルス)にて和紙アートコーディネーターとして勤務。

Josephine Press 版画制作(インターン)。

Nathan Zakheim Associatesでは彫刻を含む油絵の修復。

2006年、親となり命の愛おしさについて表したビジュアル本「母 なのね、」を出版。

翌年三月の羊(東京)にて原画展開催。

2008年帰国。

岡本真紀子からベリーマキコとして作家活動開始。

2009年以降、幼児～高校生の感性を磨く「のびなびあーと」を開講、2010年から日本習字ベリー支部開設現在に至る。

2012年、第4回京都日本画新展にて大賞受賞。2014年以降、亀岡市内の成人障がい者教室「かめのご教室」の絵画指導担当。

2015年のびなびあーと、亀岡藝術研究室、そして自らの制作発表を全て含めたWillpower Arts Instituteを起業。

2016年、第2回藝文京展～現代の平面～優秀賞受賞。

第22回「尖」展にて招待作家として展示。

イギリス・ウェールズにてアーティストインレジデンス、展示、ワークショップ指導。

公益財団法人生涯学習かめおか財団ギャラリーニュースイラスト担当、こども放課後活用プロジェクト「なないろのアトリエ」絵画指導。

2017年、文化を未来に伝える次世代育み事業「なないろのアトリエ」アート制作指導。京都日本画家協会会員。



《花ハ咲ケドモ》 2017 岩絵具、水干絵具、墨、色鉛筆、クレヨン、高知麻紙 910×2920mm



《原始の風》 2020 岩絵具、水干絵具、墨、膠、高知麻紙 420 × 920mm

- 1975 京都府亀岡市に生まれる 自然児として里山を謳歌
- 1998 成安造形大学造形美術科日本画コース 卒業
- 1999 初個展 堺町画廊/京都
渡米・メトロポリタン美術館東洋美術修復室 フェロー / ニューヨーク
- 2001 個展(アートギャラリー北野 / 京都) (04, 10)
- 2002 個展(off Main Gallery/カリフォルニア)
- 2005 日本画ジャック(京都府京都文化博物館 / 京都)
- 2008 帰国・作家名を岡本真紀子からベリーマキコとする
- 2012 第4回 京都 日本画新展 <大賞>(13)
- 2013 第31回 上野の森美術館大賞展(上野の森美術館 / 京都文化博物館)
- 2015 個展(ギャラリー恵風 / 京都) (16, 20)
個展(同時代ギャラリー / 京都) (20)
新鋭日本画三人展(ポルタギャラリー華 / 京都)
- 2016 第2回藝文京展~現代の平面~ <優秀賞>
尖展(京都市美術館他) (以降毎年)
AKIN~Artists from Kyoto in West Wales(フィッシュガード / ウェールズ)
- 2017 個展(Gallery TOMO / 京都、天野画廊 / 大阪) (18, 19, 21, 22)
- 2018 第4回 続 京都 日本画新展 美術館「えき」KYOTO / 京都(14 第1回)
かめおか霧の芸術祭(19, 20, 21, 22より城跡芸術展と名称変更(23)
- 2019 京都日本画新展in二条城(二の丸御殿・御清所 / 京都)
個展 日常という旅路(Gallery PARC / 京都)

- 2020 個展 風と土とベリー(村田画廊 / 京都) (22)
第3回七艘展(ギャラリーCreate洛 / 京都) (21)
- 2021 第8回東山魁夷記念日経日本画大賞(上野の森美術館)
ベリーマキコ・石橋志郎 ふたりの視点 Their point of view from KYOTO
(今治市大三島美術館 / 愛媛)
個展(アートサロンESPACE KYOTO / 大丸京都店)
- 2022 岨 日本画(高島屋大阪店 / 高島屋横浜店)
たえて日本画のなかりせば 都美セレクション(東京都美術館)
- 2023 個展 ひとつのほし(アート○美空間Saga / 神戸)
- 受賞
- 2021 第8回東山魁夷記念日経日本画大賞 入選
- 2016 第2回藝文京展現代の平面 ~ひかりとかたち~ 優秀賞
- 2012 第4回京都日本画新展 大賞
- 2001 Merit Award at the 21 Annual Faber Birren National Color Award Show The Stanford Arts Association

パブリックコレクション

《月あかり》、《環》 西日本旅客鉄道株式会社
《太古カメオカ》 亀岡市文化資料館

現在 無所属 京都日本画家協会会員